

第 52 回日本医学放射線学会秋季臨床大会案内（I）

理事長 本田 浩
第 52 回秋季臨床大会会長 中島 康雄

第 52 回日本医学放射線学会秋季臨床大会を下記の要領で開催いたしますので、ご案内申し上げます。
会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 期日： 2016 年 9 月 16 日（金）、17 日（土）、18 日（日）

2. 会場： 京王プラザホテル

〒160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1

TEL: 03-3344-0111

3. 大会テーマ：“Enjoy Radiology, Enjoy your life.”

4. 内容： 1. 教育講演

2. シンポジウム、特別企画

3. ポスター

学術演題、教育展示、症例報告

4. 研修医セミナー

5. イメージングインタープリテーション

以上についての詳細は、追って本電子ジャーナル上でお知らせ申し上げます。

尚、救急放射線研究会、頭頸部放射線研究会、電子情報研究会、胸部放射線研究会が
共催されます。これらの詳細につきましても本誌誌上でお知らせ申し上げます。

5. 連絡先： 〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

聖マリアンナ医科大学放射線医学講座

第 52 回日本医学放射線学会秋季臨床大会事務局

TEL:044-977-8111（内線 3444）FAX:044-977-2931

6. 第 52 回日本医学放射線学会秋季臨床大会 URL:

<http://www.congre.co.jp/jrs52/>

以上

日独放射線医学交流計画に基づく交換留学生募集について

日本医学放射線学会 理事長 本田 浩
日独放射線医学交流計画 事務局 金澤 右

日独放射線医学交流計画（Japanese-German Radiological Affiliation）は1979年9月、日本医学放射線学会およびドイツ・レントゲン学会両会長の署名の下に発足し、1983年より2年に1回日独両国の放射線科医が集まって Workshop を開催しています。また1991年より交流計画事業の一環として日本からドイツへの留学制度をスタート致しましたが、2005年からは交換留学制度（Exchange Program）として双方向の交流を図っております。ついては下記要領にて2016年度交換留学生を募集致します。ドイツでの研修または研究に興味をお持ちの先生方の応募を歓迎します。

記

〔日独放射線医学交流計画交換留学制度〕

目 的 : 互いの留学先国において放射線医学を研修ないしは研究し、帰国後は自国の放射線医学の発展に寄与すると同時に、日本—ドイツ放射線医学の交流に尽くす人材の育成を目的とする。

資 格 :

1. 放射線科を専攻する45歳以下の医師。学位、専門医の資格は問わないが、既取得が望ましい。
2. 自施設にてドイツからのカウンターパートナーを受け入れ、サポートすることが可能であること。
3. 語学力（ドイツ語または英語）が十分であること。
4. 2017年3月までに留学開始が可能であること。
5. 本制度を利用したことのない者。

募集人数 : 2名

留学期間 : 原則として3ヶ月

支給額 : 交通費(航空運賃)および滞在費の一部として5,000ユーロを支給する。

選考方法 : 応募書類に基づき、選考委員会にて厳正な審査の上決定する。

応募要領 :

1. 応募方法: 事務局にメールにてお問い合わせ下されば、必要書類を送付しますので、
必要事項を記入の上、下記期間内必着にて事務局宛に送付して下さい。

2. 問い合わせ先および送付先:

〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1 岡山大学医歯薬学総合研究科内

日独放射線医学交流計画事務局 金澤 右

TEL 086-235-7313 FAX 086-235-7316 メール gjra@okayama-u.ac.jp

3. 応募書類締切: 2016年3月15日（厳守のこと）